

活躍した団体・個人に表彰

平成25年度
町文化賞・スポーツ賞



2月23日(日)パルナスで、文化・スポーツの功績があった人や優秀な成績を収めた個人・団体に対し、表彰が行われました。

式典では、馬場教育委員長の式辞、来賓の祝辞に続いて、スポーツ賞を受賞した五所川原第一高校の3人が少林寺拳法演武を行いました。また、受賞者を代表して五所川原高校2年の原田采香さんが「このような賞をいただき光栄。今後も町の文化・スポーツに貢献していきたい」と謝辞を述べました。

式典を終えた会場には、記念写真

【団体賞】
体協陸上部／中里中野球部(米塚史生、山下瀧、新岡魁成、青山尚登、田中太正、高橋怜平、宮越詞也、坂田祐輔、江良拓也、石澤朋也、新岡凱喜、成田燎雅、佐藤駿、坂本瞬、赤石健太郎、新岡晃成、加藤諒介、荒閑飛龍)／中里中男子ソフトテニス部(小山内駿輔、小山内龍翔、



中里中ソフトテニス部



少林寺拳法演武

中村武蔵、鈴木隆盛、小山内敦士、岩田大地、坂田拓陸、田中大夢)／薄市小(相撲・成田花道、神歩武、秋元貴匡、成田姫星、成田力道)

【努力賞】
ソフトテニス 木村颯汰(中里小6年)／柔道 田中永喜(中里小2年)・葛西卓人(武田小2年)・佐井川陽舜(武田小5年)・片山雄心(武田小5年)・葛西大悟(武田小5年)・野上莉来奈(薄市小5年)・今楓香(薄市小6年)／卓球 鈴木大生(小泊小5年)／相撲 成田花道(薄市小6年)・神歩武(薄市小6年)・成田力道(薄市小3年)／水泳 小山内元氣(武田小6年)

【奨励賞】
陸上 佐々木大空(中里中3年)・奈良響(中里中2年)・下山蒼人(中里中2年)・越野彰雅(中里中1年)・神拓帆(中里中1年)・成田利紀(木造高3年)・大屋慎(金木高市浦分1年)・駒目瞳(弘前大4年)・伊藤達哉(体協陸上部)・白塚勇人(体協陸上部)・川浪貴久(体協陸上部)・川浪晋司(体協陸上部)・田中礼一(体協陸上部)・今垂利沙(体協陸上部)・野上春(体協陸上部)／水泳 小山内亜美(五農高1年)／ソフトテニス 坂田拓陸(中里中3年)・田中大夢(中里中3年)・中村唯(中里中1年)・木村真琳(中里中1年)・葛西萌湖(中里中3年)・古川紗矢香(中里中3年)／硬式テニス 奈良英憲(体協テニス部)／卓球 村上莉羽(中里中2年)／少林寺拳法 秋田真緒(五一高3年)・古川由貴(五一高3年)・秋谷隼人(五一高2年)

年に1度の再会を楽しみに

町出身者の会「津軽・東京吹雪の会」総会



横内先生も出席しました(後列左)

町出身の首都圏に在住する人たちで作る「津軽・東京吹雪の会」の総会が、2月15日(土)上野精養軒で開かれ、約70人の会員が集まりました。

この日は、前日関東地区に降った大雪が残ったり、交通が機能していない部分もあり、出席できない会員もいました。

総会は、毎年2月の第3土曜日を総会の日と定め、故郷を偲ぶ会員が一堂に会して行っています。例年、町長や議長が出席して交流していましたが、昨年からは町PR

タイムを設け、町職員が出席して地元特産品の宣伝や、町の広報などで出来事を紹介しました。

今回紹介した特産品は、埼玉県などでPRした「のしいか」やピュアで販売されているトマトジャム、若布昆布、菜種油、揚げ干餅など。関東では手に入りにくい品々をアピールしました。

そして昨年に引き続きスペシャルゲストとして、伊勢ヶ濱部屋に所属する宝富士関が出席し、会員たちと交流を楽しみました。

総会では、佐藤会長が「今回は吹雪の会という、会の名のような天気となった。年に1度の集いを楽しんで欲しい」と歓迎。町長などの来賓があいさつしたあとに、宝富士関も会員に向けて「次回場所はみなさんの期待に答えられるようにしたい」と抱負を述べ、会場からは活躍を期待して大きな拍手が上がっていました。

懇親会が終了した後、参加した会員は、「地元の食べ物は昔を思い出し、なつかしい、自分らの孫たちにも伝えていきたい。来年も楽しみだ」と話していました。



吹雪の会の役員のみなさん

「津軽・東京吹雪の会」

この会は、年に1回2月の第3土曜日に総会を開き、懇談するという会です。入会金・会費は不要です。(総会への出席が会費納入になります)

■お問合せ先
樋口事務局 ☎047-326-4789

心配ごと相談 町社会福祉協議会	
中里地域	小泊地域
3月26日 古川節子、塚本初子	3月19日 長内エツ子
4月9日 成田寛、古川壽	秋田谷徳美
相談場所 役場相談室 相談時間 午前9時～午後2時	相談場所 日本海漁火センター 相談時間 午前9時～午後2時

なんでも行政相談

日時…3月18日(火) 午前9時～12時
場所…中央公民館
行政相談委員…秋元武弘、藪田由比子

※行政相談は、住民から寄せられた苦情や意見・要望を、住民と関係行政機関との間に立って、公正・中立な立場から必要なあっせんを行い、その解決や実現の促進を図ります。